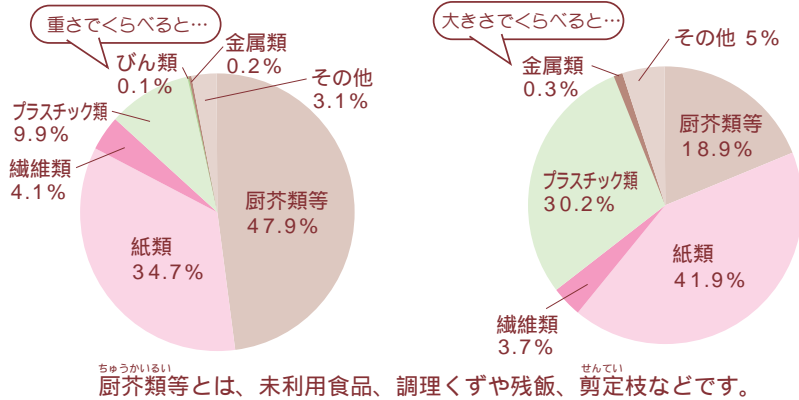




## どのようなごみがすてられているの？

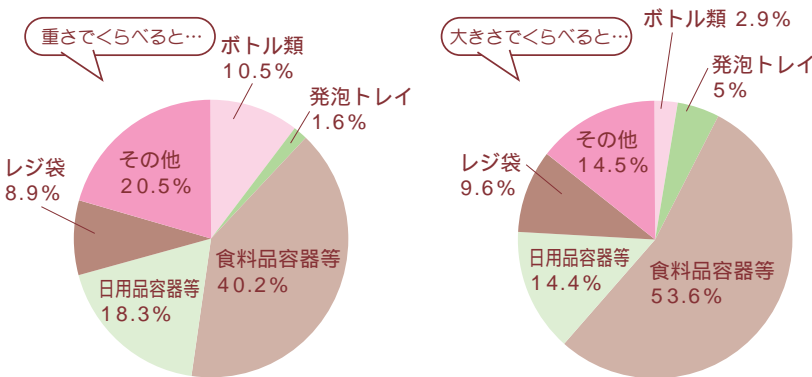
三重県では、平成16年度に県内6市町（津市・伊勢市・名張市・尾鷲市・菰野町・阿児町）でどのようなごみが捨てられているか調査しました。可燃ごみは6市町で調査されたのですが、プラスチック製容器包装は分別収集している伊勢市のものが調査されました。伊勢市の実例を紹介します。

### 可燃ごみのうちわけ



可燃ごみの重さでみると、一番出されているのは<sup>ちゅうかいりい</sup>厨芥類(※)。そのうち、8割が調理くず、1割が未利用食品です。ごみの容積でみると、紙類が4割、プラスチックが3割、厨芥類等が2割をしめます。

### プラスチックごみのうちわけ



プラスチックごみの重さ、大きさともに、食品用の容器が約半分をしめます。プラスチックの原料は「石油」です。石油は世界で採れる年数があと約40年しかないといわれています。(環境学習みえの2006年冬号をみてください)

石油は燃やすと二酸化炭素がたくさん出て、地球温暖化の原因にもなります。

出典：ごみゼロ社会実現プラン 一般廃棄物実態調査報告書



## どれくらいリサイクルされているの？

**Q** それぞれの資源は全国ではどれくらいリサイクルされているんだろう？線をむすんで考えてみよう！  
(答えは次のページ)



60.4%

91.7%

35.5%

91.3%

88.7%

62.3%

出典：スチール缶リサイクル協会HP <http://www.steelcan.jp/recycle/index.html>  
平成17年度のデータ（ペットボトル、紙バックについては16年度）